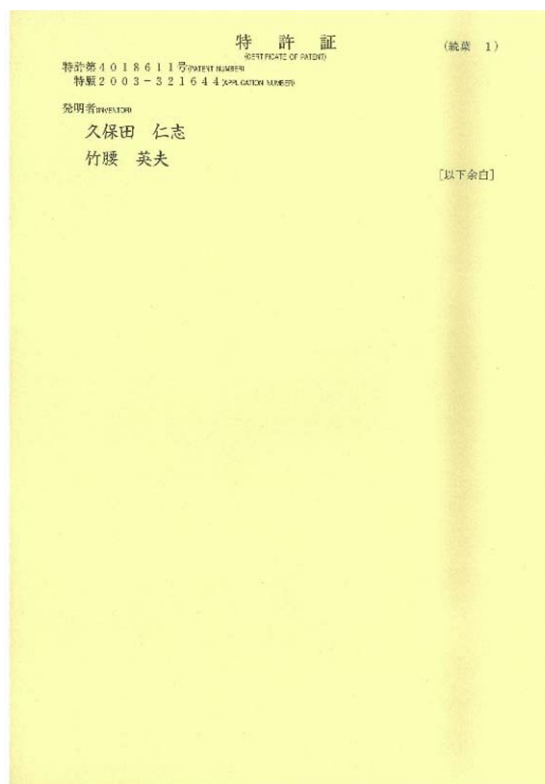




## 2. マトリックスメタロプロテアーゼ阻害剤

この酵素も数種類が知られおり、細胞と細胞の接着を弱める働きがあります。この酵素を阻害することによってがんの浸潤、リウマチ、自己免疫疾患、歯周病、組織潰瘍などへの効果が期待されます。

特許第4018611号



論文の解説につきましては、下記をご覧ください。

[クロレラのプロテインチロシンフォスファターゼ、マトリックスメタロプロテアーゼ、カスパーゼ、サイトカイン遊離、B・T細胞の増殖、ホルボールエステル受容体結合への作用](#)

---

この情報は、学術雑誌や学会において発表された内容の掲載であり、商品の販売促進を目的とするものではありません。